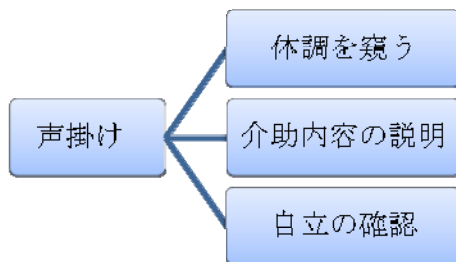


◆ 仰臥位 → 端座位 → 車イス

左マヒの利用者さんの場合



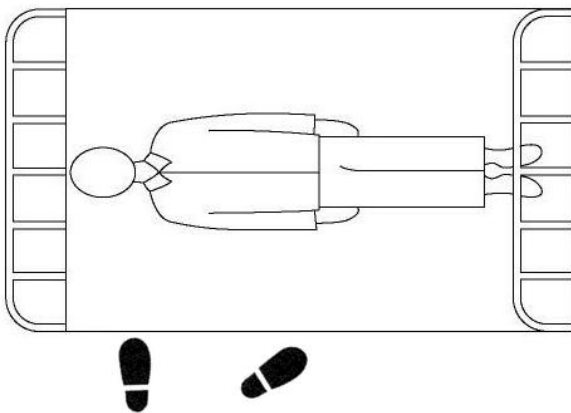
※ 声掛けの例

○△さん、おはようございます。

ご気分は、いかがですか？

これからホールへ車椅子で移動しますが、よろしいですか？

1. ベッド上で仰臥位になっている左マヒのある利用者を端座位にする介護



- ① 利用者のヒザ下の長さを確認して、
ベッドの高さ調整しておく。
- ② 利用者さんに右足のヒザを立ててもらおう。
左ヒザ下、左つま先をもって、左足のヒザを立てる。
- ③ 介助者は右手で、利用者の右カタを押し上げ、
身体を傾ける。
利用者のクビ下に、介助者の左手を入れ、
利用者の左カタをもつ。
介助者の右手は利用者のヒザ下から左太ももをもつ。

- ④ 利用者の左ヒジを支点にして、利用者の左カタを介助者に引き寄せながら（介助者の左肩に密着させる）、体重を左に移動させながら上体を起こす。
利用者の右コシを支点にして、45°位上がったら、右太ももを手前に引き、アシをベッドの下に降ろす。

- ⑤ 利用者のカラダをベッドと平行にする。
利用者がベッドに深く座っている場合は、カラダを前に移動させる。

※ 声掛け

気分は悪くないですか？

- ⑥ 介助者は、左手を利用者の右カタに、右手は利用者の左コシに添える。
利用者のカラダを少し左に傾け左コシが浮いたら、
介助者の右手を手前に引き、利用者の左半身を前に移動させる。
- ⑦ 介助者は、右手を利用者の左カタに、左手は利用者の右コシに添える。
利用者のカラダを右に傾け右コシが浮いたら、
介助者の左手を手前に引き、利用者の右半身を前に移動させる。

- ⑧ 利用者の両足が床についていることを確認する。
利用者さんに、患側は介助して左へ、健側は右へ動かしてもらう。
利用者さんに右手の平をベッドについてもらい身体を安定させる。

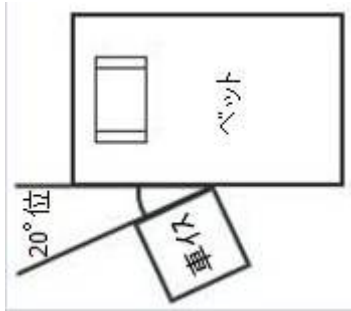


介助者は、車イスの準備

2. ベッド上で端座位になっている左マヒのある利用者を車イスへ移乗する介護

- ⑨ 健側側のフットサポートを立てた車イスをベッドと20°位の角度にセットする。

車イスは両輪のブレーキを必ずかける。



- ⑩ 介助者は右足の土ふまずを、利用者の患側のアシ先に、

左足は車イスの横に置く。

利用者さんに、健側のアシを車イスのそばに移動してもらう。

介助者は、左手を利用者の右脇の下から背中に回し、

右手は利用者の左腰の位置に置く。

利用者の身体を前に傾けながら、健側の右アシを軸にして

身体を回転させ、車イスに静かに座らせる。

- ⑪ 介助者は、左フットサポートを下ろし、利用者の患側のアシを置く。

右フットサポートを下ろし、

利用者さんに健側のアシをフットサポートへ移動してもらう。

- ⑫ 利用者の車イスの座りが浅い場合、深く座らせる方法。

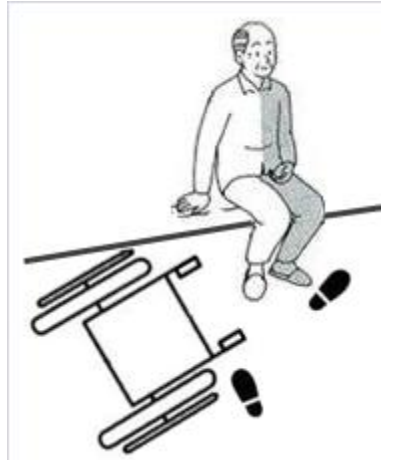
介助者が車イスの背後に回り、

利用者さんに左ヒジを右手で持ってもらい、腕を組んでもらう。

介助者は、利用者の両ワキ下から手を差し入れ、両手で利用者の右

手を持ち、利用者の身体を前傾にさせ、利用者を持ち上げるように

して、利用者の背中を車イスの背もたれに着くように引き上げる。



- ⑩' 介助者は右足の土ふまずを、利用者の患側のアシ先に○●きつける。

利用者さんに、健側の手で車イスの遠い側のアームレストを持ってもらい、

健側の右アシは車イスそばに移動してもらう。

介助者は、左手を利用者の右脇の下から背中に回し、右手は利用者の左腰に添えて、

利用者の身体を前に倒しながら、利用者さんに健側の右足を踏ん張ってもらい立ち上がらせる。

介助者は、車椅子で利用者をホールへ移動スの準備